



小松ウオール工業株式会社 | 東証プライム 7949

2024年3月期第3四半期 決算補足資料

2024年1月25日

■ 2024年3月期3Q 決算概要	3
■ 2024年3月期 業績予想	10

エグゼクティブ・サマリー

「令和6年能登半島地震」により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

2024年3月期第3四半期累計

- ▶ 地震による生産設備への影響は軽微、当初予定通り1月5日から操業。一部部品調達先が被災したが、対策も協議・対応を進めており、現時点では生産への影響は軽微
- ▶ 2023年3月期下期からの回復トレンドが継続、売上高は20%増収と過去最高
- ▶ 品目別でも全品目で増収、ロー間仕切を除き2桁増収
- ▶ 軽量ドアやトイレブースでは価格引き上げも浸透、営業利益は2.5倍の26億円

2024年3月期予想

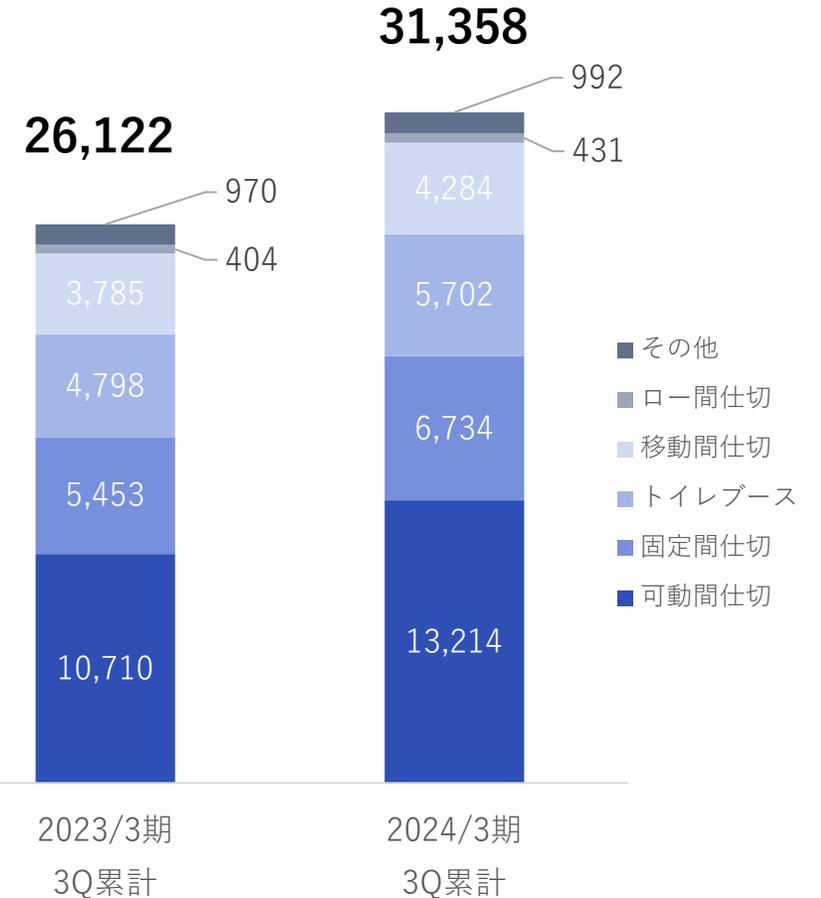
- ▶ 2Q決算発表時に上方修正した通期業績を継続、売上高は10%増の415億円（過去最高）、営業利益も47%増の34億円を予想。4Qは建設業界の人手不足や景気動向に不透明さもあり、やや慎重な計画
- ▶ 4Qや来期についても、建築需要は引き続き底堅く推移すると予想

株主還元

- ▶ 配当予想は期初計画を継続、前期比25円増の120円を予想

売上高

(百万円)



2024年3月期第3四半期 決算補足資料

2024年3月期3Q 決算概要

決算概要

■ 品目別では全品目が増収、特にオフィス向けの好調や価格引き上げ効果もあり、売上高は前年同期比20.0%増収

■ 増収を主因に営業利益は前年同期比2.5倍、営業利益率は8.3%へ上昇

単位：百万円	2022年3月期3Q累計		2023年3月期3Q累計		2024年3月期3Q累計		
	実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比	前年同期比
売上高	24,637	100.0%	26,122	100.0%	31,358	100.0%	+20.0%
売上総利益	8,001	32.4%	8,348	32.0%	10,590	33.8%	+26.9%
販管費	7,084	28.7%	7,285	27.9%	7,985	25.5%	+9.6%
営業利益	917	3.7%	1,063	4.1%	2,605	8.3%	+145.1%
経常利益	972	3.9%	1,108	4.2%	2,688	8.6%	+142.5%
当期純利益	623	2.5%	722	2.8%	1,850	5.9%	+156.1%

品目別売上高

- 全品目で増収、可動間仕切や移動間仕切はオフィス向けが好調、軽量ドアなどの固定間仕切とトイレブースも値上げ効果等により増収
- 受注残は可動間仕切と移動間仕切が減少、可動間仕切は長期の大型物件の受注がやや減少、移動間仕切は前年上期に大型の受注があった反動

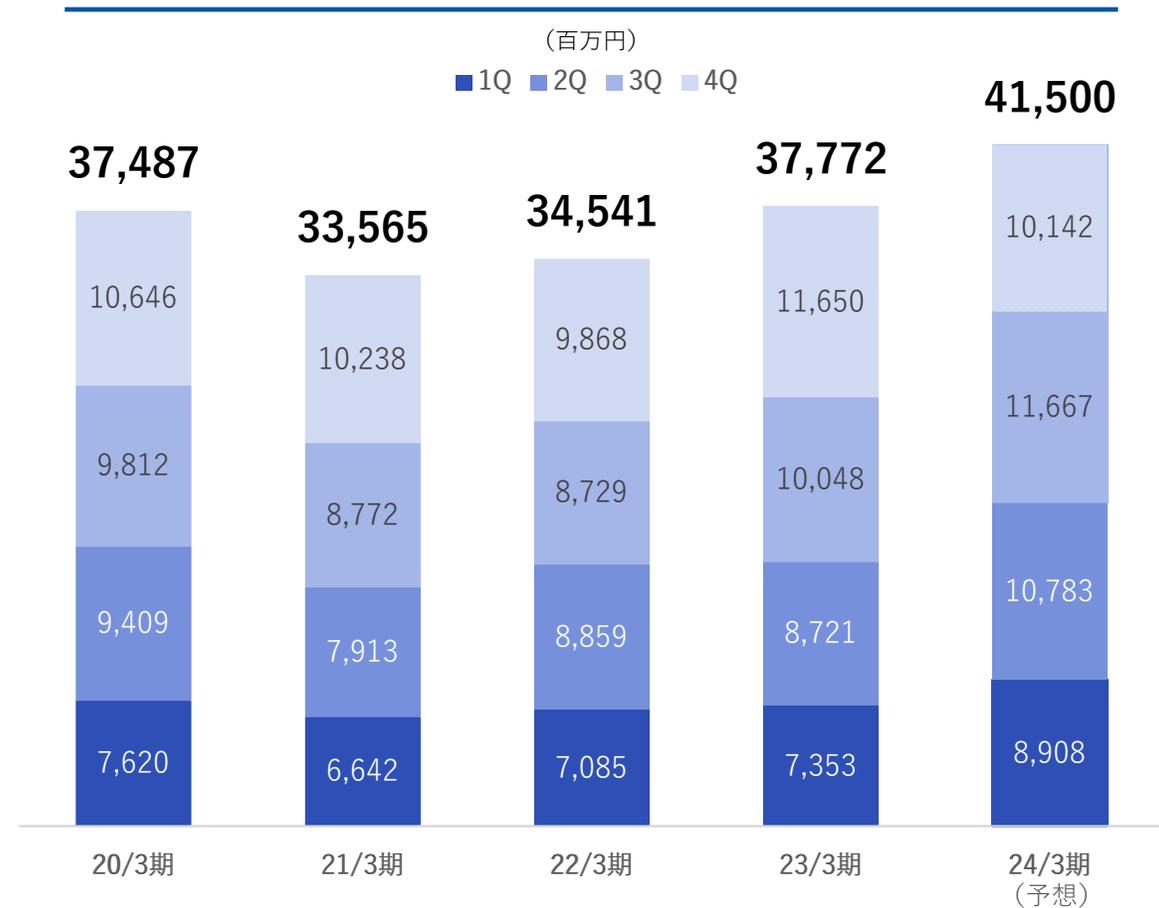
単位：百万円	2023年3月期3Q累計	2024年3月期3Q累計					
	実績	実績	前期比	受注高	前期比	受注残高	前期比
売上高	26,122	31,358	+20.0%	34,060	+10.9%	19,248	+2.8%
└ 可動間仕切	10,710	13,214	+23.4%	13,709	+13.3%	4,692	▲1.9%
└ 固定間仕切	5,453	6,734	+23.5%	8,250	+32.8%	5,822	+19.4%
└ トイレブース	4,798	5,702	+18.8%	6,445	+6.9%	3,874	+4.7%
└ 移動間仕切	3,785	4,284	+13.2%	4,320	▲11.6%	4,429	▲7.4%
└ ロー間仕切	404	431	+6.7%	418	▲6.2%	74	▲33.6%
└ その他	970	992	+2.3%	916	▲11.3%	354	▲23.7%

四半期業績推移

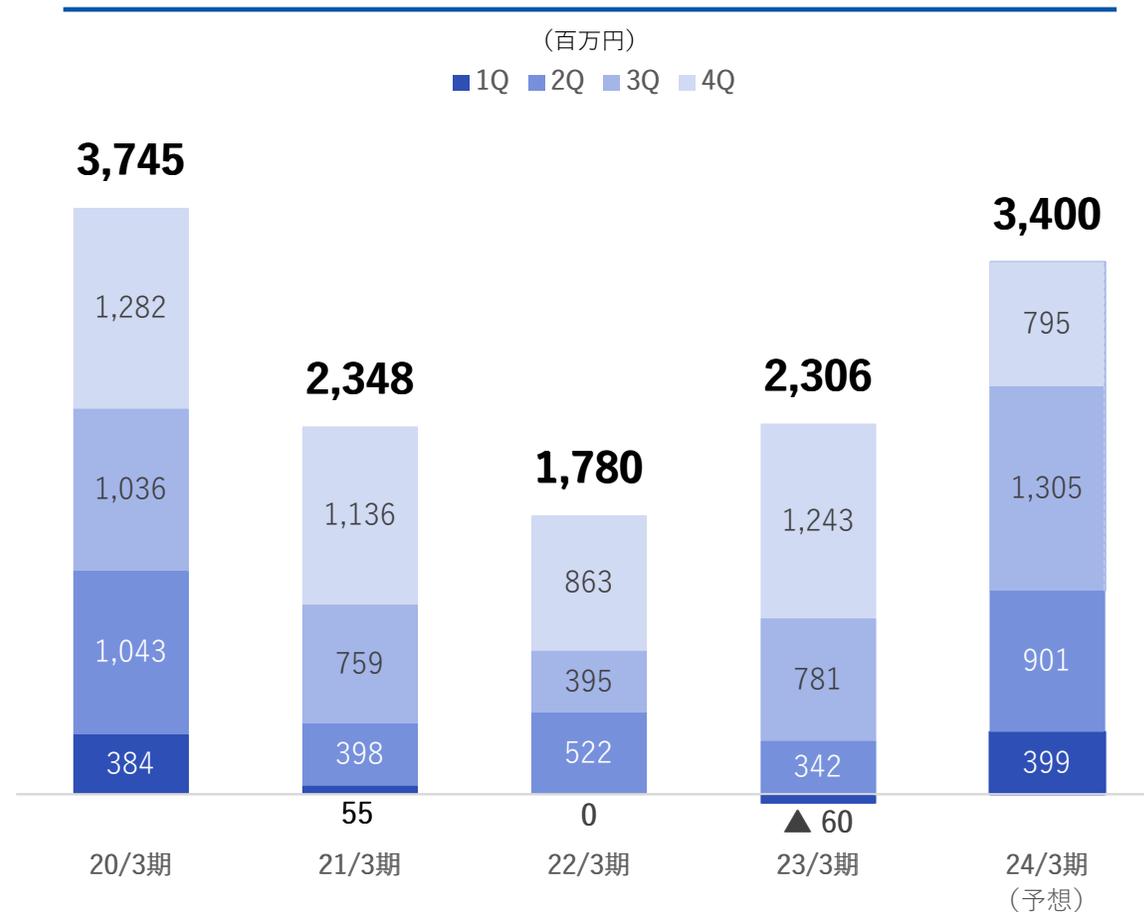
■ 2024年3月期3Qの売上高は前年同期比16.1%増、営業利益も同67.1%増と前年度下期からの回復傾向が継続

■ 4Qは景気動向の面からやや慎重な見方をしているが、オフィス向け等のトレンドに大きな変化はない

四半期売上高



四半期営業利益



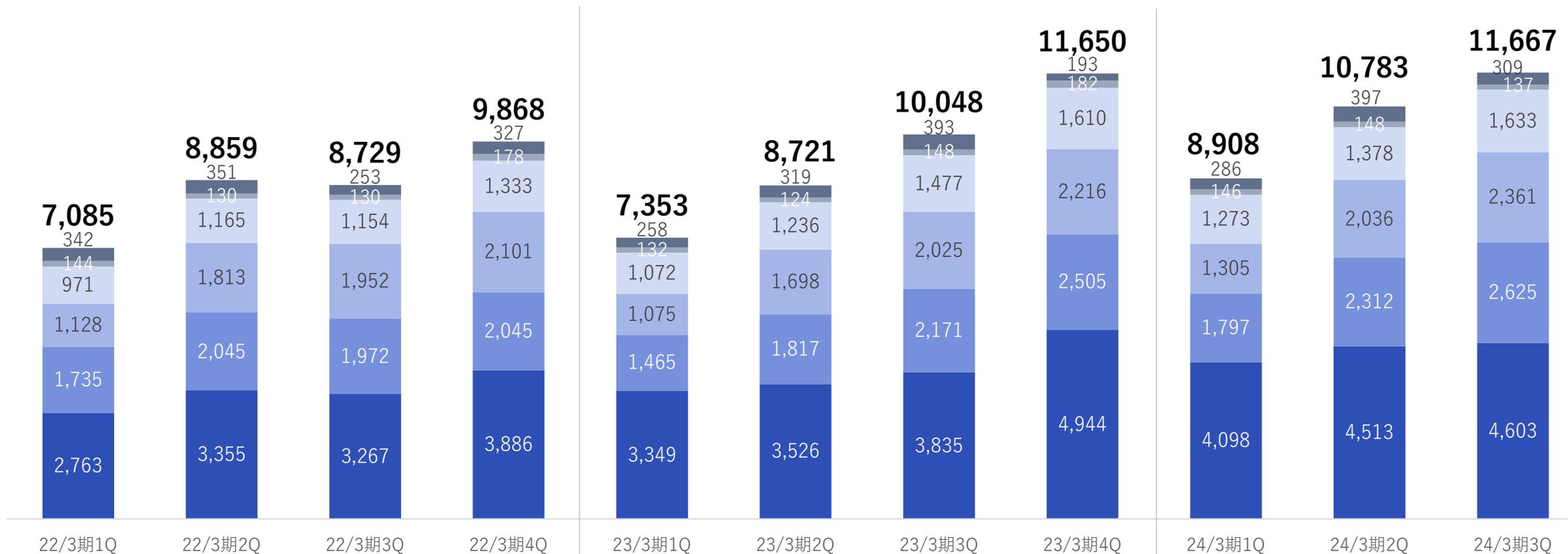
四半期品目別売上高推移

■ 2024年3月期3Qもロー間仕切を除き増収、可動間仕切や移動間仕切はオフィス向け中心に堅調、軽量ドアなど固定間仕切やトイレブースは価格引き上げが浸透

品目別売上高

(百万円)

■ 可動間仕切 ■ 固定間仕切 ■ トイレブース ■ 移動間仕切 ■ ロー間仕切 ■ その他



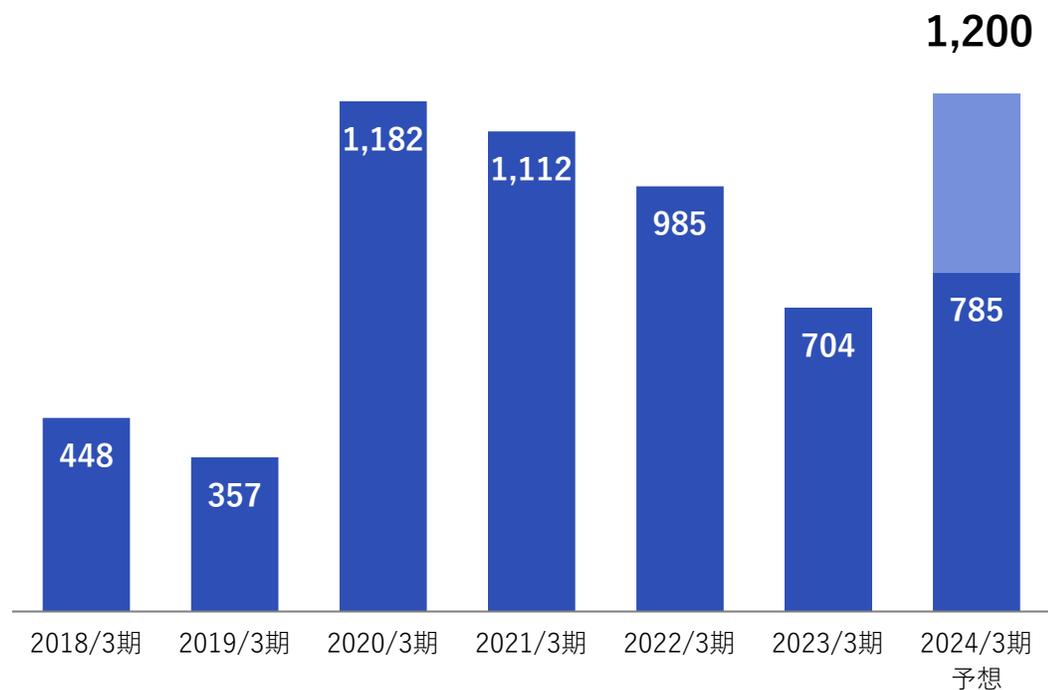
設備投資、減価償却費

■ 2024年3月期3Q累計は名古屋ショールームへの投資や既存機械設備の維持更新等で785百万円の設備投資を実施

■ 2024年3月期通期も既存設備の維持更新等で1,200百万円の設備投資を計画

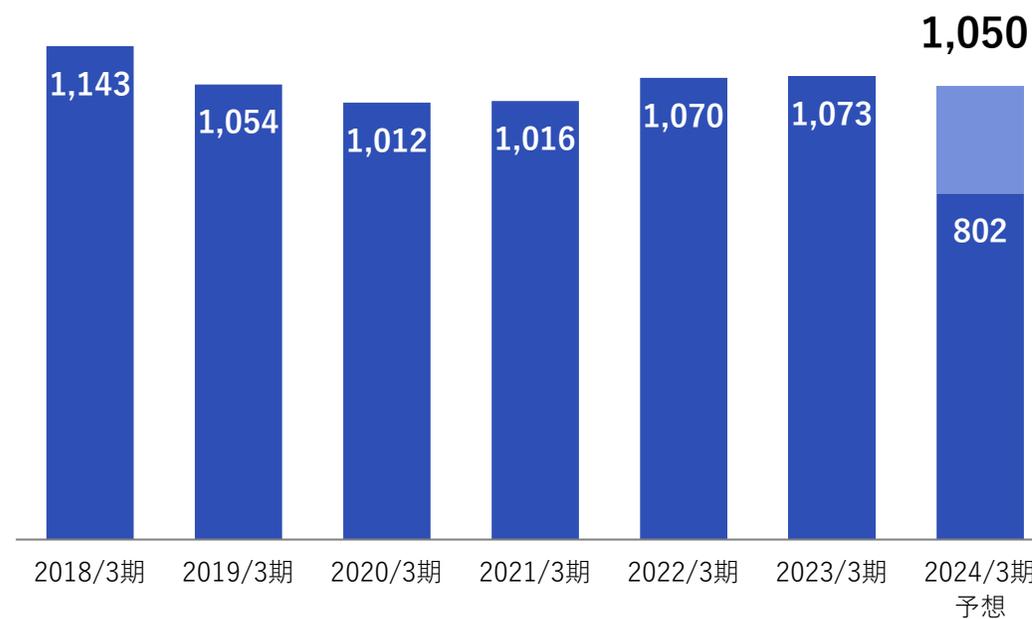
設備投資

(百万円)



減価償却費

(百万円)



貸借対照表

■ 増収に伴い売上債権や棚卸資産、買掛金が増加。2024年3月期3Q末の自己資本比率は82.8%と引き続き高い水準を維持

単位：百万円	2023年3月期末	2024年3月期3Q末	前期末差
流動資産	29,999	30,221	+222
現預金	15,579	15,583	+4
売上債権	13,182	13,229	+47
棚卸資産	1,023	1,246	+223
固定資産	14,760	14,622	▲138
有形固定資産	11,922	11,890	▲32
無形固定資産	420	387	▲33
投資その他の資産	2,418	2,344	▲74
総資産	44,760	44,843	+83
負債	8,535	7,733	▲802
買掛金	2,345	2,446	+101
有利子負債	0	0	0
純資産	36,225	37,110	+885
負債純資産合計	44,760	44,843	+83

2024年3月期第3四半期 決算補足資料

2024年3月期 業績予想

業績予想

■ 2024年3期2Qに上方修正した通期予想を継続、売上高は前期比9.9%増収、営業利益は同47.4%増益

■ 4Qについては、オフィス向け等の需要は堅調だが、景気動向に不透明さもありやや慎重な予想

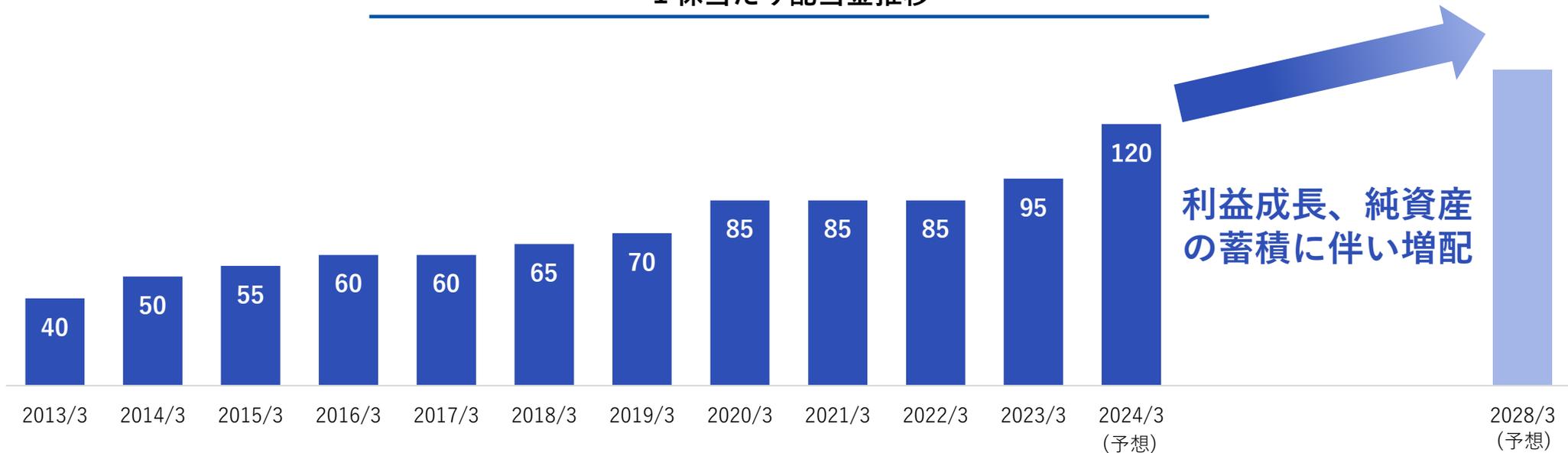
単位：百万円	2022年3月期3Q		2023年3月期3Q		2024年3月期予想 (23年4月時点)		2024年3月期予想		前期比	修正比
売上高	34,541	100%	37,772	100%	40,000	100%	41,500	100%	+9.9%	+3.8%
営業利益	1,780	7.2%	2,306	6.1%	2,900	7.3%	3,400	8.2%	+47.4%	+17.2%
経常利益	1,847	7.5%	2,363	6.3%	2,950	7.4%	3,470	8.4%	+46.8%	+17.6%
当期純利益	1,240	5.0%	1,627	4.3%	1,980	5.0%	2,320	5.6%	+42.5%	+17.2%
1株当たり利益	133円76銭		175円28銭		213円20銭		249円44銭		+42.3%	+17.0%
1株当たり金	85円00銭		95円00銭		120円00銭		120円00銭		+26.3%	—

■ 2023年4月に株主還元方針を変更。方針変更に基づき24年3月期は120円の配当を予想（期初予想から変更なし）

株主還元方針

純資産配当率*（D O E）3.0%を下限とする配当を実施し、
持続的な成長の実現等により配当水準の安定的向上を目指す

1株当たり配当金推移（円）



*純資産配当率（D O E）＝当事業年度に基準日が属する普通株式に係る1株当たり配当金/1株当たり純資産（期首・期末の平均値）×100



小松ウォール工業株式会社 | 東証プライム 7949

お問合せ先

小松ウォール工業株式会社
総務部

TEL 0761-21-3131(代表)

https://www.komatsuwall.co.jp/form/form.php?form_id=201

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。